

## 英語ニュース教材 8月休刊のお知らせ

8月1日～31日の1ヶ月間、英語ニュース教材の発行をお休みさせていただきます。

※6/1(土)、皆様への一斉送信メールでお知らせしました。

メールが届いていない方もいらっしゃると思うので、念のため、こちらでもお知らせします。

### [1ヶ月の休刊の理由について]

普段、英語塾の講師をしながら、すきま時間に英語ニュース記事を読んで教材を執筆していますが、

今年度は、私が指導担任する受験生(特に高3)の人数が通常より多く、

8月の1ヶ月間は、朝早くから夜遅くまで夏期講習の授業が集中的に入っていました。

申し訳ないことに、ニュース教材作成の時間をほぼ取れそうにないため、発行をお休みさせていただきます。

いつもニュース教材を楽しみにしてくださっている先生方、生徒さんたちに、大変申し訳ありません。

ご理解いただけますよう、お願い申し上げます。

また、いつもニュース教材を使っていたに、重ねてお礼を申し上げます。

英語ニュース教材発行は、9月から、通常通り再開します。これからもよろしくお願いいたします。

### [8月のニュース教材について]

★YouTubeの英語ニュース動画は、通常通り、週に1回発信します。授業で使っていただければ幸いです。

<https://www.youtube.com/@yukienglishnews9933>

★過去の教材を、こちらで販売しています。お使いいただければ幸いです。

[https://yuki-tsubaki-news.com/back\\_number/](https://yuki-tsubaki-news.com/back_number/)

### [1ヶ月の期間延長について]

クレジットカードで、数カ月先まで教材費をお支払いいただいている会員の先生方の、

期間延長について、ご案内させていただきます。

8月は休刊となるため、「6ヶ月コース」あるいは「12ヶ月コース」を申し込んでいただいている

すべての方の期間を、1ヶ月延長させていただきました。(6月1日の朝10時頃、処理が終わっています)

例えば、

★A先生:4/1～9/30の期間、小・中6ヶ月コースを申込み済み

→「5/1～10/31の期間、小・中6ヶ月コース」の会員ステータスに、変更手続き済みです。

★B先生:昨年11/1～今年10/31の期間、小・中・高12ヶ月コースを申込み済み

→「昨年12/1～今年11/30の期間、小・中・高12ヶ月コース」の会員ステータスに、変更手続き済みです。

※6ヶ月コース・12ヶ月コースで申し込んでいただいている方のうち、申込期間が8月以前に終わってしまう方や、

1ヶ月コースで申し込んでいただいている方は、ステータスの変更は特にありません。

ご自分の会員ステータス(いつから、いつまで申し込んだか?)が、

わからなくなってしまった方は、お手数ですが、私のメールアドレスの [tsubaki.yuki1229@gmail.com](mailto:tsubaki.yuki1229@gmail.com)

まで、個別にお問い合わせください。

---

### 教材のダウンロード期限について

毎週金曜・朝 7:00 に「ニュース教材を発行しました」のお知らせメールを全ての購読者様にお送りしています。そのメールで「できるだけ 3 週間以内に教材をダウンロードして下さい。期間内にダウンロードできなかった場合は、お手数ですが、パスワードをお教えますので、お問合せ下さい」とお願いをしています。

万が一メールが届いていない方は、[tsubaki.yuki1229@gmail.com](mailto:tsubaki.yuki1229@gmail.com) にお問い合わせください。

また、Instagram でも、毎週金曜にお知らせを出しているの、フォローをお願いします。

★椿由紀 Instagram [https://www.instagram.com/yuki\\_tsubaki2020/](https://www.instagram.com/yuki_tsubaki2020/)

### この教材の使い方について

- (1) 教材は Word と PDF でリリースします。Word ファイルは好きなように加工してください。不必要と思われる問題のカット(削除)、本文や設問のアレンジ差し替え、加筆修正、イラストや写真を加えるなど、自由です。
- (2) 「この問題は簡単すぎる」「設問は日本語でなく英語にしてほしい(逆に難しいから英語でなく日本語にしてほしい)」というご意見をいただきますが、全ての先生方の要望に応えられず申し訳ありません。先生方の判断で言語は自由に変えて下さい。
- (3) 毎回、スペルや文法ミスがないか細心の注意を払っていますが、それでも間違いを発見した場合、後日 HP に訂正版を出しています。申し訳ありません。もしミスに気付いたら、教えていただけましたら助かりますが、お時間がなければ修正してそのまま授業でお使い下さい。
- (4) 全ての教材に暗唱文(重要な文法、使える表現を含むキーセンテンス3~5文)を付けています。「夢タン」の著者の木村達哉先生のセミナーで「英語は何度も音読して暗唱するのが上達の近道」と教えていただいたことをヒントに、2021 年から始めました。文を暗唱してからニュースを読んでも、ニュースを読んでから仕上げて暗唱しても良いと思います。生徒さんの習熟度と状況に合わせて、やってみて下さい。

### 教材執筆にあたって参考にした記事・動画

<https://time.com/6986973/modi-is-sworn-in-for-a-rare-third-term-as-indias-prime-minister/>  
<https://www.cbsnews.com/news/millions-vote-india-election-prime-minister-modis-party/>  
<https://www.washingtonpost.com/world/2024/06/09/india-modi-sworn-in-prime-minister/>  
<https://www.bbc.com/news/world-asia-india-35650616#:~:text=The%20caste%20system%20divides%20Hindus,the%20Hindu%20God%20of%20creation,https://scroll.in/tag/Prime-Minister-Narendra-Modi>  
<https://www.theguardian.com/world/article/2024/jun/06/first-edition-india-election-modi-future>  
<https://www.brookings.edu/articles/how-electronic-voting-machines-have-improved-indias-democracy/>  
<https://www.aljazeera.com/news/2024/6/2/india-lok-sabha-election-2024-how-will-votes-be-counted>  
<https://elections.smartmatic.com/can-illiterate-voters-benefit-election-technology/>  
[https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20240610\\_04/](https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20240610_04/)  
<https://www.bbc.com/news/world-asia-india-68823827#:~:text=India%20surpassed%20the%20UK%20as,the%20third%20spot%20by%202027,https://www.reuters.com/graphics/INDIA-ELECTIONS/gdpzmqgrmvw/>  
<https://www.ndtv.com/india-news/were-voting-machines-introduced-in-india-in-2009-a-fact-check-5696977>  
<https://study.com/academy/lesson/electronic-voting-systems-overview-pros-cons.html>

## 1 ページ 単語テスト

- 単語テストからスタートします。QR コードから音声を聴いて、聞こえた単語を書き取って下さい。
- 音声を使わず、先生が教室で声に出して読んでくださった方がもっと良いと思います。  
(時間がなければ、この単語テストを生徒さんの宿題にして下さい。)
- 点線のところで切り取って下さい。上半分はテスト、下半分はテスト後、生徒さんに配って答え合わせしてもらって下さい。
- 単語テストは、「英語→日本語に直す」または「日本語→英語に直す」形が多いですが、この単語テストの形式は、「耳で聞き取った英単語の綴りを書き (Dictation)、かつ、意味を書く」というもので、英語脳と日本語脳の両方を活性化することをねらったものです。英語ニュース教材「茅ヶ崎方式 英語会」の 単語テストを参考にしました。

## 2 ページ

Q1 Modi is rare in that he has become only the second Indian Prime Minister after Jawaharlal Nehru to retain power for a third five-year term.

Q2 (回答例)It means ...

- ★the leader who tends to divide people into sharply opposing factions:
- ★the leader who has many supporters but also many critics.

Q3 Modi's BJP didn't secure a majority, but his coalition party won enough seats.

※BJP は過半数の議席を獲得できず、44%にとどまりましたが、連立与党の国民民主同盟 NDA が 10%の議席を獲得したため、合わせて 54%となり過半数を超えたようです。

<https://www.nli-research.co.jp/report/detail/id=78741?site=nli>

(図表 1)

インド下院総選挙の結果

政党	2024年		2019年	
	獲得 議席数	構成 割合	獲得 議席数	構成 割合
与党連合・国民民主同盟 (NDA)	293	54%	353	65%
うちインド人民党 (BJP)	240	44%	303	56%
野党連合※	234	43%	91	17%
うちインド国民会議派 (INC)	99	18%	52	10%
その他	16	3%	98	18%
全体	543	100%	542	100%

※2024年がインド全国開発包括連合 (INDI Alliance)、2019年が統一進歩同盟 (UPA)の結果を記載。

(資料)インド選挙管理委員会のデータをもとに作成

Q4 Because he contributed to India's rapid economic growth and global status since he came to power in 2014.

Q5 Modi has 54.9 million Instagram followers and 98.9 million X followers.

- ★モディ首相のインスタフォロワー数は、国家元首のランキングで1位です。(バイデンさんは4位)
- ★岸田首相…Xのフォロワー数 827.5K(82万5000人)／インスタのフォロワー数 222K(22万2000人)
- ★他の国家のリーダーのフォロワー数も調べてみて下さい。

Q6 the high unemployment and growing inequality

Q7 He is turning India into a dictatorship just like Russian President Putin.

## 3 ページ

Q8 the US, China, Germany, Japan, India

※日本は今年、ドイツに抜かれて、GDPは世界で4位になりました。

Q9 They predict India will overtake Japan and Germany and become the third largest economy by 2027.

Q10 2047年までにインドを先進国にすること

Q11 (1)インド経済は迅速に成長しているが、先進国になるための道のりは長くて大変かもしれない。

(2)カースト制がインドの経済成長を妨げると思うかどうか、意見を書いて下さい。

(他人の国のことをあれこれ言うのは、余計なお世話で内政干渉かもしれませんが、江戸時代の日本にも士農工商の身分制度がありました。それを思い出しながら、想像して下さい。正しい答えを書くことでなく、想像・思考することがねらいです。)

(3) First, people in higher caste can get benefits and advantages from the caste system.

Secondly, caste system is a deep-rooted tradition, so it is hard to change Indian's people's values.

#### 4 ページ

Q1 It is 1.4 billion.

Q2 It is Hindu. The second biggest religion is Islam.

Q3 家族代々受け継がれる身分制度で、仕事と結婚相手はカーストによって決定される。

Q4 There are two big problems:

(1) No one can move to a different caste during their lifetime, no matter how high their ability is, or no matter hard they try.

(2) There are still strong prejudice and discrimination against the lower castes.

Q5 During Edo period, Japan had a social hierarchy similar to a caste system called “shi-no-ko-sho” system: This hierarchy structured society and restricted social mobility.(日本にもインドほど厳格なカースト制は存在しなかったが、士農工商の四階級があり、人々の職業や生活は固定されていた。)

Q6 Because the IT work is a new profession that didn't exist in ancient times when the caste system was created. This means anybody can work in the IT industry no matter which caste they are from, only if they make efforts and have abilities.

#### 5 ページ

Q1 Japan uses a pencil-and-paper voting system.

Q2 (2) accuracy(正確さ) (3) efficiency (機能性・効率の良さ) (4) eco-friendliness(環境への配慮)

※いきなり名詞を入れるのが難しい生徒さんには、一緒に和訳をしながら先生がヒントを出して上げ下さい。

Q3 It is around 73% in India and 99% in Japan.

Q4 To help illiterate voters vote without the assistance of others.

※例えば、保育園や幼稚園の子供達は字が読めないので、ロッカーに名前ではなくマークが貼ってあると思います。悲しいことですが、インドでは、カースト制のせいで子供の頃に学校に行かせてもらえず、読み書きの出来ない国民がいるのです。

Q5 (回答例) 投票がより簡単で速くなり、選挙が自分にとって親しみやすくなり、投票することが自分に自由を与えてくれる。

#### 余談① (日本やドイツのような先進国が、なぜ EVM を使用しないのか?)

こちらのウェブサイトにも、このような興味深いことが書かれていました。

<https://www.quora.com/Why-is-EVM-not-used-in-the-election-of-Germany-or-Japan>

Developed countries do not use EVMs (well not many anyway) because of two main reasons:

(1) The voting population is manageable.

(2) There is no pressing need to go digital. People spread the false propaganda that EVMs can be hacked and Indian EVMs (the major success story) are rigged or hacked.

## 余談② 私の外国人の友人 3 人に EVM について聞きました。

友人 A (アメリカ人) ※EVM で選挙を実施しています

EVM is common (especially with younger voters), but many people don't trust machines. They believe they are too easy to be hacked by foreign countries or even from within America.

Donald Trump and his supporters did a lot of damage to people's faith in the machines.

友人 B (スイス人) ※スイスは EVM を使う方向で、国会で審議していましたが、2019 年に取りやめになりました。スイスは公用語が 4 つあるので、投票用紙も 4 言語で書かれているようです。

Our canton does not have a EVM system. I think, bigger cantons like Geneva and Zurich are trying this system. And EVM voting is possible for Swiss people living abroad. So personally, I have never done a EVM voting. Rather we receive a letter by post-delivery. We write down yes or sign it, and return it by post delivery to the commune. Or, you can bring it personally.

The thing with Switzerland is, that it always takes a long time for a new system to spread over the whole country, as every canton is a little bit doing whatever it likes XD and I just read there were some security concerns in Switzerland, so the official introduction will be delayed for some year in order to fix those concerns.

And yes, voting in General is always written in 4 languages.

Oh, I actually have a vote paper at home, because I forgot to send it, haha. I can show you if you like^^

友人 C (台湾人)

台湾は遅れています。選挙の時、身分証明書と投票連絡書が必要です。選挙表紙にハンコで本人が捺印して、投票箱に入れます。

## 6 ページ

### 3 [Writing]

★I think the government should do more to encourage young people to vote in elections for two reasons. First, young people need to take part in politics and make differences to affect their own future. They will live their life for a long time, so they need to be responsible for their own society.

Second, if they start voting now, it becomes their habit, and they are more likely to keep voting as they get older, making sure their voices are always heard by the society.

★I don't think the government should do something to encourage young people to vote in elections for two reasons. First, young people might not be interested in politics and forcing them to vote won't make them care more. Second, there are already enough ways for people to learn about voting, for example, they can watch free YouTube videos that explain the voting system and the manifest of each candidate. The government has many tasks so they don't need to overprotect young people.

## 指導の手引

インドは人口第 1 位、世界で 5 番目の経済大国です。大きな可能性を持つ魅力的な国であると同時に、カースト制からくる階級差別などの問題も抱えています。私自身は高校 1 年の倫理の授業で、カースト制についてしっかり学びました。(余談ですが、私の親友(日本人)はヨガにハマってヨガの先生になり、ヒンズー教の聖典『バガヴァッド・ギーター』について何度か講義をしてくれました。)高校生に質問すると、高校の社会の授業でカースト制についての学んでいる生徒と、全く学んでいない生徒の差が激しいです。今回の教材は、インドの現状について、ざっくり理解してもらうために作りました。読み物として役立てていただければ嬉しく思います。